



不登校児童生徒へのオンライン支援

私たちが達成したい理念 (vision)

「この活動を通して、人により関わろうとする姿の実現」

この活動自体の存在意義 (mission)

「子どもたちにとっての学校・家庭以外の
オンラインによる居心地のいい場所の提供」

オンライン学習支援プロジェクト

For everyone study



植竹
コーディネート

茨城県BBS連盟

教える側
大学生

受講側 生徒側

不登校や学習障害、日系などで
学校へ行きにくい子供たち

小学1年生～
小学6年生

中学1年生～
高校3年生

1回1時間(最初の3回無料、活動時間度は要相談)
(4回目以降は、FESにチケット分を支払い、受講)

オンラインの教材を活用しての学習サポートや、大学生と共通の話題や大学生
の生活や進路の話をして、自分の数年後の姿をイメージするようにする

常磐大生
筑波大生
茨城大生

○受け入れ方

初期段階は、植竹の周辺の対象のお子さんを持つ保護者に限り、学生1人と保護者、生徒の4人で30分面談。

植竹周辺以外から話があった場合には、FESの事務局、保護者、生徒、会員1人で30分面談

・自己紹介:得意不得意な科目の把握、連絡方法「どういう状態になっていたいか」を保護者、本人から尋ねる。

○報告共有

・何を実施したのかをどのようにまとめて、保護者に共有するのか。

→Googleのスプレッドシートで活動の内容や回数を把握。

○イレギュラー対応

担当する生徒と会員は原則変えない。

保護者から要望があった際に変更。

両者の都合で対応できない週がある日は、別の曜日に移動可能

保護者からの意見などは、LINEグループの設ける。

○注意事項

○Wi-fi環境、PC、端末、通信費等は各家庭・各会員で用意

○保護者と事務局とのやり取りは、lineグループを作成し、そのメッセージと教える側と受講する側の保護者をつないだグループを作成する。

○SNS(Twitter、Instagramなどの共有は原則禁止)

○毎週土曜日の8時～9時でミーティングを行う。(新しくあった依頼、マッチング、各状況の報告)

会員と生徒は同性になるようにする。
学習習熟度によって、先生を変えることもある

現在の活動状況

不登校や行き渋り、日系の小中高の児童生徒
(計16名)を対象に支援を実施

週に1度、おおよそ1時間

相互コミュニケーションのツールとして、
Zoomミーティングを活用

活動は3つに分類される。

○学習支援

→オンライン教材やホワイトボードを使って実施

○コミュニケーション活動支援

→対象の児童生徒が関心があることでコミュニケーションをとる

○保護者相談

→不登校の経験をしたスタッフが保護者の相談に乗る

学習/コミュニケーション活動のどちらかは、面談の際に、
親御さんの要望で対応する



6月19日時点：マッチング・活動状況

学

コミュ

マッチング待ち

1.8人目(茨城県下妻市)：37回済(月20時～)
中学2年生男子、小学6年生男子
学習>コミュニケーション

9人目(茨城県笠間市)：32回済(月18時～)
中学3年生男子、学習>コミュニケーション

4人目(茨城県笠間市)：33回済(火15時半～)
小学4年生男子、コミュニケーション=学習

3人目(栃木県宇都宮)：37回目済(水10時～)
小学4年生男子、学習>コミュニケーション

6.7人目(栃木県宇都宮市)：12回済み(月10時～)
中学1年生男子、小学5年生男子、
学習>コミュニケーション

12人目(栃木県宇都宮)：31回済み(金17時半～)
小学2年生女子
コミュニケーション>学習

13人目(岐阜県)：28回済み(火19時～)
小学3年生男子
コミュニケーション>学習

14人目(栃木県)：18回(30日火18時～)
小学4年生女子
コミュニケーション>学習

15人目(神奈川県)：17回(月20時～)
小学5年生女子
学習>コミュニケーション

17人目(茨城県)：11回(金10時～)
高校3年生女子
学習>コミュニケーション

18人目(栃木県)：28回(火20時～)
小学6年生男子
学習>コミュニケーション

19人目(茨城県水戸市)：5回(金15時～)
小学2年生女子
コミュニケーション>学習

20人目(茨城県石岡市)：2回(月16時半～)
中学2年生男子
コミュニケーション>学習

21.22人目(茨城県下妻市)：1回(月19時～)
中学1年生女子、小学5年生男子
学習>コミュニケーション

今後の運営するための利用者さんへの料金表

最初の3回は無料

①チケット制 6000円
個別サポート(6回分)
連絡調整・コーディネート業務分
オンライン座談会

②チケット制 10,000円
個別サポート(12回分)
連絡調整・コーディネート業務分
オンライン座談会

③月額チケット制 4,500円
個別サポート(4回分:1か月用)
連絡調整・コーディネート業務分
オンライン座談会



SDG s の達成目標の中で目指すもの

3 すべての人に
健康と福祉を



スタッフと不登校の子どもたちの「斜めの関係性」の構築は、なんでも相談できる存在として、子どもたちの悩みや相談に乗ることができます。
心の平安は、子どもたちにとっても人生の充実を図ることにつながります。

4 質の高い教育を
みんなに



私たちは、子どもたちが学習を習慣づけるきっかけとなるように、この活動に取り組んでいます。
また、大学生たちが子どもたちと関わることで自分たちの学びにもつなげています。

10 人や国の不平等
をなくそう



学校に行きたくても行けないという事象は、教育格差を生んでしまいます。
私たちはオンラインで学びの場を提供することで学習の格差の解消につなげていきます。

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



私たちは、県内で不登校支援を行う方々や組織と連携・協働して成り立っています。
親御さんや子どもたちの話を聞き、親身になって考え、お互いにとっていい結果になるように臨んでいきます。